

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp
発行人 見崎徳弘

第69号 1998年12月10日

当面のおもな日程

- 12月23日(祝) 愛労連第20回臨時大会(サン笠寺)
- 1月9日(土) 愛労連新春大学習会(産貿西館)
- 愛労連99旗びらき(アイリス愛知)
- 1月27日(水) 革新県政の会・大演説会(県体育館)

万博や中部新空港より くらしと雇用・福祉に税金を

知事選挙
愛知県
2月7日

印刷業者で熱田民主
商工会理事の泥谷文
吾さん
脱サラで二十三年
間印刷屋をやった
ましたが、かつてな
い不況です。会社関
係の仕事が減ってし
まい、今年一月から
妻はパートに出てい
ます。知り合いの業



中小企業が 発展する県政に

者は仕事が半減し、
一家総出でアルバイト
に出ている状況で
す。資金繰りが難し
くてサラ金に手を
出す人もいます。担
保のない私たちに県
や保証協会が融資ワ
クを広げ、申請手続
きをもっと簡単にす
るよう交渉している
のですが。大型プ
ロジェクトでは、業
者には仕事が回っ
てきません。地域の
中小企業や業者が発
展するよう県政が必
要です。



来年の二月七日は愛知県知事選挙です。21世紀に向けて県政の流れを変える絶好のチャンス! がやってきました。四期一六年続いた鈴木県政は県民の福祉や教育、暮らしを犠牲にしながら大型開発事業で莫大なツケ県民におわせ、さらに愛知万博や中部新空港などの大型開発事業を計画しています。こんな県政はモウゴメン。大企業優先の県政から、県民のいのちと暮らし、豊かな緑と自然を守るための革新県政をと声が寄せられています。

住民こそ主人公



半田市の小学校教諭
平子れい子さん
「Oちゃん、見か
けなかった?」と、
探し回っているK先
生を見ると低学年の
学級崩壊が指摘され
るのもうなずけま
す。教室にじっとし
てられないOちゃん
が抜け出す度に他
の子を自習させて探

30人学級を実現したい

しまわらねばなら
ないのです。障害や困
難を抱えた子もじつ
くりと手をかけてあ
げれば落ち着くので
すが、それには教師
の手が足りません。
しかし、今の愛知県
は、「三十人学級の
実現を」、「障害児学
級の教員を増やし
て」などの要求にも
財政難を理由に耳も
貸しません。そんな
財政が逼迫している
のなら、万博やめ
て、空港などの大型
公共投資を見直して
と言いたいですね」



「瀬戸環境を考える
連絡会」で活動して
いる宇佐見智代さん
一〇年前に引越
してきて、それまで
あまり興味もなかつ
たのですが、万博構
想が持ちあがった
頃、海上の森を新婦
人の仲間と散策しま
した。シテコブシ、ス
スカカンアオイ、ギ

豊かな自然残したい

フチヨウ、ハツチヨ
ウトンボ、絶滅の恐
れのある危急種がた
くさん生息している
ことがわかり、自然
を守ることに大切さ
も教えられました。
県や万博協会は自
然に配慮すると言っ
ていますが、少して
も人の手が加われ
ば、生態系は変わっ
てしまいます。会場
近くを通る瀬戸環
道路の影響も心配さ
れます。二十一世紀
に豊かな自然を子ど
もたちに残したいの
です。



県知事選

幅広い共同の力で

革新県政を実現しよう

組合員のみならず！
愛知県政を県民本位に変える絶好のチャンスがやってきました。

「消費税を3%に戻し不況打開を」、「銀行救済に税金を使つな！暮らし、福祉にまわせ」など、戦後最悪の不況・生活危機が労働者、国民を襲い、政治の根本的転換を求める声が大きく広がっています。

愛労連からの訴え

愛労連の労働相談には、「突然解雇された」、「一方的に賃金カットされた」、「いつ倒産するか毎日不安」など悲壮な訴えが毎日のように寄せられています。

必要です。また、自治体リストラ、地方「行革」などで住民の暮らしに必要な予算がカットされ続けていますが、県政が変われば県内の市町村への対応も大きく変わります。

組合員のみならず！
先々の参議院選挙で示され

た政治の流れを変える力は今も広がり、愛知では保守層を含む無党派の人達と日本共産党との幅広い共同の力で扶桑町、清洲町、八開村につづき阿久比町でも「革新・民主」の首長が誕生しました。今回の知事選挙では、海上の森万博をやめさせる県民会議に結集したみなさんと革新県政の会との共同で影山健氏を候補者として擁立することになりました。



県知事選候補者 影山健(68歳)さん

プロフィール

東京教育大学体育学部第一回卒業生。一九六三年に名古屋大学講師に。東京都立大学助教授を経て愛知教育大学教授。一九九四年に定年退官し、現在は愛知教育大学名誉教授。

現在は、海上の森万博やめよう県民会議代表。昨年おこなった「海上の森での愛知万博開催の是非を問う県民投票条例」制定を求める直接請求では、中心になり活躍。署名は十三万六千集めたが議会で否決。

影山さんの基本政策

あたたか県政

海上の森での愛知万博は白紙にもどすなど、豊かな自然を守る。お年よりや障害者が安心して暮らせるよう福祉の充実をすすめる。

いきいき県政

経済の活性化をはかる。公共事業は大型開発よりも暮らしに密着したものに切り替え、仕事と雇用を増やし、破綻した財政の再建もすすめる。

ちえを出し合う県政

県政の主役は県民。県民投票の活用など、県民の声を反映させる仕組みを充実させる。情報公開をすすめる。

あたたかい県政を
自治体責任で福祉の充実を



本文と直接関係ありません

福祉は、民間の社会福祉施設や保育所などで働く労働者の組合です。私たちは、障害者やお年寄りなど施設を利用する方への処遇の向上、子どもたちにとってよりよい保育条件と、そこで働く労働者の労働条件改善をめざしています。

不況打開・くらしと雇用を守る

壮大な国民春闘を！

99愛知国民春闘討論集会には、一七〇名が参加し、熱気のもった集会となりました。

全体会では、春闘方針及び県知事選挙方針案の提案後、特別報告がありました。この中で、愛知中小企業家同友会の斉藤さんは、

不況の中での中小企業経営者の苦しさを話しながら、「経営者は経営に責任を持ち、労働者の生活を守る義務があるが、今日のように大企業の横暴のもとでは企業内努力ではどうにもならない問題がある。要求の一致点で労働者と経営者が共に

がすぐに保障されないで、病休者がれば職場はますます厳しくなります。障害の重度化、高齢化、保護者の高齢化に伴う自立の問題など、作業所はこれまでと違った面でのサービスも求められます。保育所は離乳食やアレルギー食の充実、子育て支援など新たな役割も担っています。

愛労連・春闘共闘
99新春大学学習会

- とき 99年1月9日(土)10:00~16:30
- ところ 愛知県産業貿易館 西館大会議場

- 講演 ① いまこそ、地域から大きな流れを(仮題) 講師：二宮厚美さん(神戸大学教授)
- ② 日本経済を解剖/99春闘を展望する(仮題) 講師：大木一訓さん(日本福祉大学教授)
- 参加費 1,000円(お弁当代)

地労委 全面勝利



喜びあう提訴団

日、地労委は差別賃金の支払い、処遇の改善、不当労働行為を繰り返さない誓約文の交付など、ほぼ全面的勝利を出しました。

日立製作所旭工場の三人の労働者(植木、泰原、成木さん)が、民主的労働組合活動を理由にした賃金・処遇差別は不当と愛知県労働委員会に救済を申し立てていた事件で、十一月二八



坂田晋作さん(うんゆ一般)

熱気に満ちた会場

12月5日~6日
99愛知国民春闘討論集会